

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方 (高齢者、基礎疾患有する方、妊婦など)・ 小学生以下の子どもと保護者の方へ

感染が拡大する前の接種をご検討ください



・新型コロナワクチンの接種

新型コロナワクチンの早期の接種をお願いします。

・インフルエンザワクチンの接種

65歳以上の方などの定期接種対象者で、

接種を希望される方は早めの接種をお願いします。



(新型コロナ
ワクチンについて)



(インフルエンザ
ワクチンについて)

喉の痛みや発熱などの症状が出たら…

新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方は

速やかに発熱外来（診療・検査医療機関）を受診してください。

新型コロナ抗原定性検査キットで陽性が確認された場合は、その結果を受診時に医師に伝えてください。



かかりつけ医がいる場合

かかりつけ医にご相談ください。

(受診・相談センターについて)

受診を迷った場合

電話相談窓口などご利用ください。



受診・相談センターなどお住まいの地域の相談窓口、「救急車利用マニュアル」の参照や#7119（救急要請相談）など



以下の項目や疾患に該当する方は新型コロナウイルスの重症化リスクが高いと考えられるため、早めに相談・受診しましょう。



(救急車利用マニュアルについて)

65歳以上である 喫煙歴がある 妊娠している 肥満（BMI30以上）

糖尿病 がん 慢性腎臓病 脳血管疾患 慢性呼吸器疾患（COPDなど）

高血圧 脂質異常症 心血管疾患 免疫機能の低下の可能性がある

小学生以下の子どもは

かかりつけ医はじめ地域の小児科医などにご相談ください。



特に、子どもの場合は、症状は年齢などによって様々です。

機嫌がよく、辛そうでなければ、慌てずに様子を見たり、かかりつけ医にご相談ください。



受診を迷った場合
夜間や休日の場合

電話相談窓口などご利用ください。



「救急車利用マニュアル」、「子どもの救急」等関係Webサイトの参照や#7119（救急要請相談）、#8000（子ども医療相談）など



(子どもの救急について)

2歳未満では新型コロナ、5歳未満ではインフルエンザ、基礎疾患のある子どもは年齢にかかわらず両方の重症化リスクがありますので、心配なことがあれば、予めかかりつけ医と対応を相談しておきましょう。



(子どもの救急について)